

# 校長先生の初恋物語

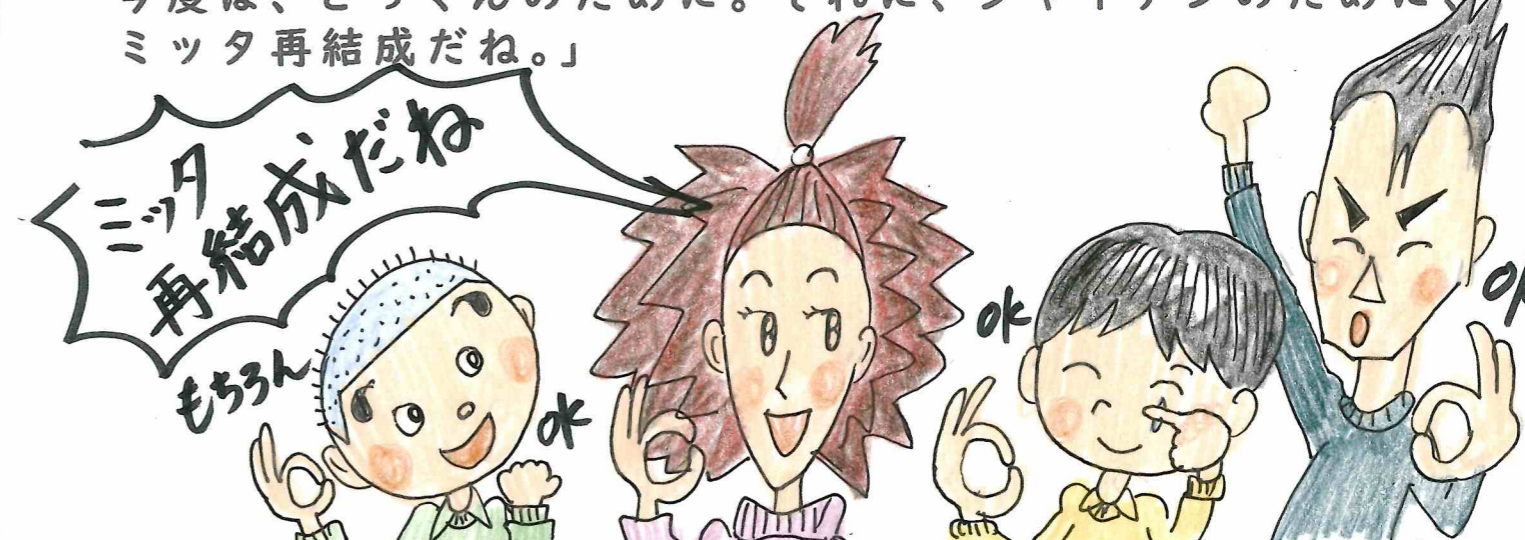
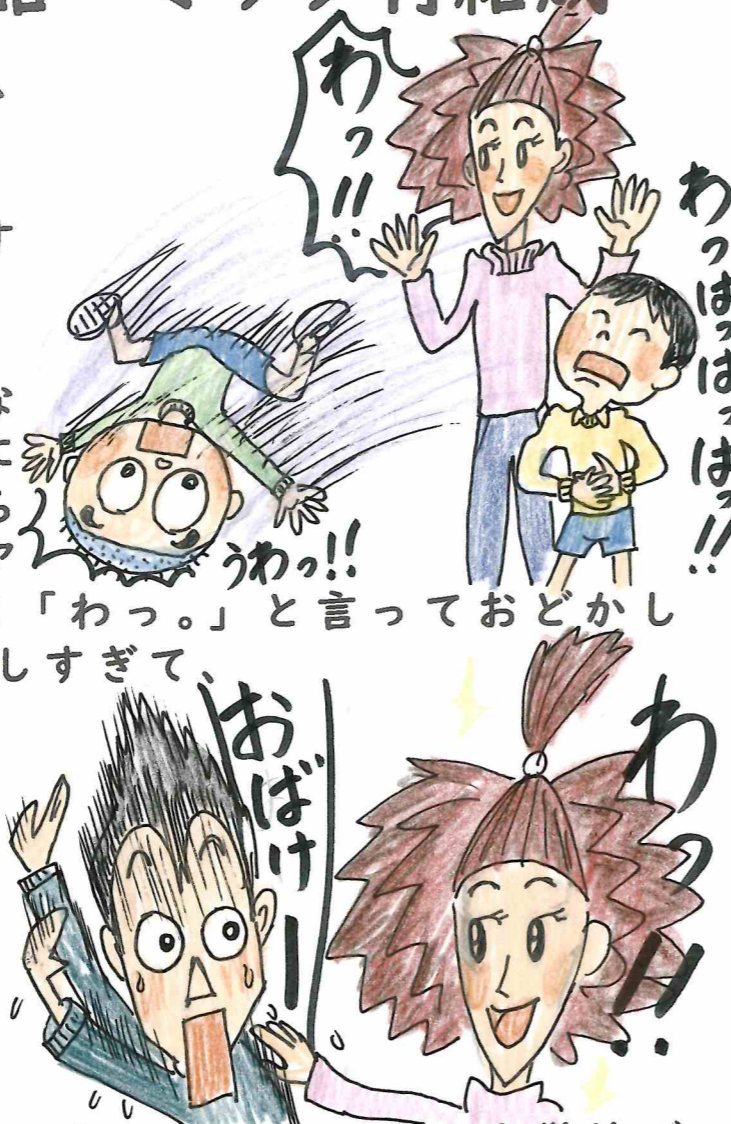
## 第54話 ミッタ再結成

とっくんとアマーラさんは、ちん君のお寺に行きました。ちん君はびっくりかえって、驚いていました。ちん君はすぐに、コージ君の家に行き、コージ君も連れてきました。アマーラさんがいることはないしよにして、お寺の本堂にアマーラさんはかくれてもらって、コージ君が来たときアマーラさんがコージ君の前に「わっ。」と言っておどかしました。コージ君はびっくりしすぎて、「おばけっ。」

と言ったので、みんな大笑いしました。こんなに笑ったのは、久しぶりでした。

その後、4人で、話をしました。主には、アマーラさんの話を聞きました。もともとの小学校にもどったけど、いじめられなかったということ。マンモス小学校で自信がついて、元気に、明るくしていたら、自然に友達ができたとのこと。だから、そのまま鹿児島島の小学校でもよかったけど、お別れも言わずに行ってしまったから、またお父さんと一緒にマンモス町に来たということ。うれしい話ばかりでした。

その後、ちん君か、マンモス小の仲間たちの話をしました。その中には、とっくんがみんなからきらわれてしまっているという話も。でも、ちん君の話では、きらわれたと



ちん君がOKポーズをしました。コージ君も指でOKポーズ。最後にとっくんも、にっこり笑って、OKポーズ。

こうして、ミッタが再結成されました。燃やしてしまったあのミッタの証(あかし)を作り直して、次の日から早速、ミッタは動き出しました。と言っても、ミッタはそのあとすぐに解散。どうしてかって?だって、ミッタの作戦を考えるその前に、アマーラさんのスピーチだけで、とっくんは、簡単にもとにもどったんです。だれもとっくんのことをきらってなどいなかったのです。きらわれていると思っこんでいたのは、とっくんだけで、みんなは、どうしてとっくんが急に変わってしまったのかに、とまどっていただけだったからです。とっくんを救った、アマーラさんのスピーチは、本当に感動しました。 つづく

次回予告 アマーラさんのスピーチ